

東山道伊王野に『EVスタンド』オープン!

道の駅東山道伊王野に整備を進めてきた電気自動車用急速充電器が完成しました。利用を希望される方は、同道の駅物産センターまでお申し出ください。

■利用時間 午前9時～午後5時

■利用料金 当分の間無料

※物産センターが休みのときは利用できません。



源泉かけ流しの単純温泉

いこいの家は、町民の皆さんが気軽に温泉を楽しめる宿泊施設です。客室は和室(10畳)でトイレ・洗面台が完備されています。温泉は、御用邸敷地内から湧き出る単純温泉で、源泉かけ流しです。食事は、季節の食材を使った評判の和食膳です。皆さまのご利用をお待ちしております。

また、日帰り入浴(午前10時～午後4時)もできますので、お気軽に温泉をお楽しみください。

▼宿泊料金(1泊2食付・要予約)

○町民

- 一般 5,800円
- 中学生以下・60歳以上 3,800円

「町営那須いこいの家」をご利用ください



季節の食材を使った和食膳

○町外の方

- 一般 6,800円
- 中学生以下 5,300円

※12歳以上の方は、1500円の入湯税が別途かかります。

▼日帰り入浴料金

○町民

- 一般 500円
- 中学生以下 300円
- 60歳以上 200円

○町外の方

- 一般 650円
- 中学生以下 500円

※12歳以上の方は、50円の入湯税が別途かかります。

▼予約・問合せ 町営那須いこいの家 ☎(76)2342

那須の歴史余話(23)

那須国造碑

那須国造碑とは栃木県大田原市(旧・那須郡湯津上村)にある古碑(飛鳥時代)であり、国宝に指定されている。書道史の上から宮城県の多賀城碑、群馬県の高胡碑とともに日本三古碑の一つである。

碑は花崗岩で、碑身と笠石を含めて148センチである。碑には18文字×8行の152文字の文字が刻まれている。

碑は、永昌元年(689)、那須国造であつた那須直葦提が評督に任ぜられたとあり、葦提の事績を息子の意志麻呂らが顕彰するために、700年に建立されたものである。「永昌」という元号は唐(実際は周の元号)のものであることから、渡来人が建立したものと考えられている。

碑は、延宝4年(1676)に現在の福島県岩城の僧・円順により発見され、その報を受けた徳川光圀が笠石神社を創建し、碑の保護を命じた。さらに碑文に記された那須直葦提、意志麻呂父子の墓と推定した上侍塚古墳と下侍塚古墳の発掘調査と史跡整備を家臣の佐々宗淳に命じている。これを日

本で最初の考古学調査としている。

那須国造碑は、那須地域が689年に那須国から下野国の評(郡)になったことを示している。那須国が何時の頃に成立したのかは不明であるが、旧小川町や旧湯津上村には「那須小川古墳群」などの三世紀末頃の古墳が存在することから、同時期には大和政権下にあつたと考えることも可能であろう。

また、旧小川町の駒形大塚古墳からは画文帯四獣鏡と呼ばれる鏡一面が発見されている。この鏡は中国大陸からのもので、中央政権下と同等の力を有した人物が存在しものと推察されている。

「那須小川古墳群」は昭和54年(1979)3月13日、国の史跡に指定されている。この地は那珂川と箒川の合流地点であり、古代東山道の推定コース上にある。古墳群や那須郡衙跡など古墳時代から古代にかけての遺跡が集中していることから「那須」の中心が那須国造碑の周辺にあつたといえるであろう。



那須国造碑 (パンフレットより)